

2024年度 第2回農村計画本委員会 議事録

日時 | 2024. 8. 30 / 12:00-13:30

場所 | 明治大学 駿河台キャンパス

出席 | 委員長 | 齋藤雪彦 (千葉大)

(敬称略・五十音順)

幹事 | 青木佳子 (千葉商科大・記録)

後藤隆太郎 (佐賀大)

清野 隆 (國學院大)

委員 | 青柳由佳 (東京家政学院大)

荒木裕子 (京都府立大)

池ノ上真一 (北海商科大)

大沼正寛 (東北工業大)

上村真仁 (筑紫女学園大)

神吉紀世子 (京都大)

菊池義浩 (仙台高専)

坂本淳二 (摂南大)

菅原香織 (秋田公立美術大)

鈴木孝男 (新潟食料農業大)

田中暁子 (後藤・安田記念東京都市研究所)

友淵貴之 (宮城大)

野村理恵 (北海道大)

藤原ひとみ (有明高専)

本塚智貴 (明石高専)

山口秀文 (神戸大)

山崎義人 (東洋大)

I. 報告事項

1. 竹中育英会建築研究助成：第63回(2024年度)助成金交付者 【資料 No. 1】

・各人適宜確認のこと。

2. 鹿島学術振興財団一般研究助成：2025年度以降の公募制への変更 【資料 No. 2】

・各人適宜確認のこと。

3. 2024年度開始特別研究委員会公募 【資料 No. 3】

・各人適宜確認のこと。

4. 2025年度開始〔若手奨励〕特別研究委員会公募 【資料 No. 4】

・各人適宜確認のこと。

5. 2023年度出版物販売状況 【資料 No. 5】

・各人適宜確認のこと。

6. 2023年度講習会・シンポジウム開催結果 【資料 No. 6】

・各人適宜確認のこと。

7. 2025年度委員会活動計画案・予算原案および関係書類提出依頼 【資料 No. 7】

・各小委員会主査が事務局へ提出する。

8. 大会関連 【資料 No. 8・9】

(1) 2024年度大会(関東)AIJ デジタルライブラリーアンケート

(2) 2025年度大会(九州)準備日程

・九州大学で開催。プログラム編成は例年通り委員長・幹事で行う。

9. 本委員会関係 【資料 No. 10】

(1) アジア国際農村フォーラム WG 設置申請【前回承認済み】

- ・10月5日(土) 昭和女子大学にて日韓研究会を開催し、午後は世田谷にてエクスカージョンを開催予定。

II. 審議・懇談事項

1. 建築士資格の実務経験対象物への追加検討について 【資料 No. 11】

- ・齋藤委員長より報告があった。

2. 2025年度大会 【資料 No. 12・13】

- (1) OS、研究発表部門細分類・細々分類の検討依頼
- (2) 研究集会企画提出依頼

- ・2025年度研究協議会：減災集落計画小委員会(主査：菊池委員)と海際文化小委員会(主査：友渕委員)による共同開催を予定する。
- ・2025年度PD：集落居住小委員会(主査：野村委員)が担当する。

[その他]

- ・2025年度秋季学術研究会を地場の造形小委員会(主査：大沼委員)が担当する。

3. 推薦依頼関係 【資料 No. 14・15・16】

- (1) 2025年日本建築学会大賞候補業績
- (2) 2025年日本建築学会文化賞候補業績
- (3) 2025年日本建築学会教育賞(教育業績)候補業績

- ・大賞もしくは教育賞について神吉委員を中心に書類を準備。
- ・文化賞について「特定非営利法人グラウンドワーク三島」を選出予定。齋藤委員長を中心に準備。

4. その他

(1) 能登対応WG(災害委員会)と公開委員会の報告

- ・6月18日に開催した能登対応WGについて齋藤委員長より報告があった。
- ・減災集落小委員会の第5回ショートレクチャーを9月に開催予定の旨、菊池委員より連絡があった。
【後日追記】第5回能登半島地震ショートレクチャーを9月30日(月)にオンラインにて開催、講師は菅野拓氏(大阪公立大学)。
- ・【後日追記】能登対応WG企画の調査ツアーを11月3日に予定。
- ・齋藤委員長より、ショートレクチャーやセミナーの報告など今後ウェブサイトに掲載する旨の提案があった。
- ・これまでのオンラインミーティングのリストを神吉委員のほうで作成済み。
- ・6月15日に農村計画学会と合同開催した公開委員会について齋藤委員長より報告があった。12月もしくは1月に第2回を開催予定。

(2) 海洋建築委員会との協力についての報告

- ・海洋建築委員会と海際文化小委員会の協力に関して友渕委員より報告があった。